

東つ子

たのしみが
ゆきわたる
東小学校

思い出を胸に 「六年生を送る会」

三月五日(木)、二・三校時に「六年生を送る会」が行われました。

二月には大雪で三日も臨時休業があり、準備が間に合うのか心配していましたが、五年生を中心に休み時間や放課後まで一所懸命の準備により、見事、当初の計画通りに実施できることになりました。

卒業式には、在校生の代表として五年生だけが参加します。一年生から四年生にとつては、この日が六年生のお別れの会となります。

会の企画運営は来年度の児童会執行部です。新児童会役員にとつては、この会が就任の初仕事であり、かつ非常に大きな仕事です。

会場には五年生が力を合わせて作成した装飾が掲示されました。六年生へのプレゼントは、一年生から五年生までが作業を分担して作った写真フレームです。

会は二部構成で、前半の部は、縦割り班対抗での三択クイズや伝言ゲームな

どをして、六年生との最後の思い出を作りました。



後半の二部はセレモニー形式。六年生が舞台前のひな壇に登壇して、在校生と向かい合う形になって行われました。六年生を目の前にして、一年生から順に、六年生との楽しかった思い出や、助けられたりお世話になったことなどを呼びかけました。呼びかけの最後には在校生から「この星に生まれて」の合唱を送りました。そして、一年生から、手作りフレームのプレゼントが六年生に渡されました。



最後に6年生から下級生へお礼のことばと合唱が贈られました。全校が一堂に会する最後の機会にふさわしい、それぞれの思いが伝わった、笑顔いっぱい集会でした。



お礼の会 見守りに感謝

三月十一日(火)午後三時過ぎから、登下校時に毎日子どもたちを見守っていただいた安心安全パトロールの皆さんへ、お礼の会を行いました。当日は、十七名のボランティアの皆さんとPTA校

外指導部員が参集してくださいました。全校児童の前で、PTA代表・学校長・児童会長がお礼の挨拶を行いました。

このあと、ボランティアと校外指導部のみなさんに付き添われて、集団下校を行いました。

本年度は、一学期には学区や近隣の発砲事件、二学期には脅迫メール事件、さらには三学期には大雪による道路の除雪の問題など、通学上の安全確保が大きな課題となることが度々起こりました。

その度に、ボランティアの皆様の見守りがどんなにありがたかったかできません。

地域の皆さんによる安心安全パトロールと保護者の皆さんによる旗振り当番等により、今年度も一年間子どもたちが安心して安全に登下校できたことに、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

家庭は自信や意欲の 活力源!

本年度もいよいよ大詰め。来たる三月二十日(木)の卒業式、一年生から五年生は二十五日(火)の修了式をもって、平成二十五年の教育活動を終えることとなります。

子どもは、地域の自然や環境、文化、そして何より人の愛情で育ちます。けんかして仲直りすることで、人とかかわり方を学びます。思い通りにならないことがあっても、我慢する心も育つのです。

こうした子どもたちの根底になくはならないものは、ご家族の愛情による安定感、安心感をもたせることです。子どもは、愛されているという安心感からさらなる自信や意欲をもち、自分や周りの人のよさに気が付いて大切にしようとしま

す。そして、我慢する心も生まれるのです。家庭は活力源です。本校の子どもたちは、自分に自信をもち、学校で友達と共に学び、共に競い合うなかで成長してきています。それは、ご家庭での深い愛情を受けてきたからです。

特に六年生には、こうした家族の支えがあったからこそ六年間学校に通い続けることができたのだという感謝の気持ちと自覚をもつてほしいと思います。

最後になりますが、今年度の教育活動にあたり、PTA役員様はじめ保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の方々にご支援・ご協力をお願いいたしましたこと

に心より感謝申し上げます。